



米子市立図書館 20 周年記念シンポジウム

国民読書年関連事業

# 「和歌の力 米子の力」

～書物世界をめぐる旅案内～

今春、米子の旧家鹿島家から新たに発見された和歌資料が公開されました。  
このシンポジウムでは、当地に眠る貴重な古典籍を紹介し、近世米子に蓄積された文化の諸相について考えます。

平成 22 年

11月28日(日)

米子市立図書館大会議室

午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分  
(入場無料)

講演  
1

「山陰地方の和歌と人々」

芦田 耕一 氏 鳥根大学法文学部教授

講演  
2

「幕末の米子歌人 新出鹿島家和歌資料の紹介」

原 豊二 氏 米子高専准教授

講演  
3

「よみがえる歴史資料 古文書修復の現場から」

秦 博志 氏 文化財修復家

講演  
4

「文化サロンとしての鹿島家 建築史の視点から」

藤木 竜也 氏 米子高専助教

総合司会 松崎 安子 氏 米子高専講師

主催／米子市立図書館

後援／米子市立山陰歴史館、よなご・まちづくり塾、旧加茂川・寺町周辺のまちづくりを進める会  
(株)新日本海新聞社、山陰中央新報社、(株)中海テレビ放送